

平成29年度

統一的な基準に基づく
財務書類4表
(一般会計等・全体・連結)

平成31年4月
滋賀県日野町

一般会計等貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	35,745,698	固定負債	10,019,155
有形固定資産	33,788,763	地方債	8,092,091
事業用資産	13,668,422	長期未払金	-
土地	5,930,707	退職手当引当金	1,835,736
立木竹	-	損失補償等引当金	91,328
建物	18,601,616	その他	-
建物減価償却累計額	△11,437,111	流動負債	745,523
工作物	1,049,674	1年内償還予定地方債	622,539
工作物減価償却累計額	△479,952	未払金	-
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	100,515
航空機	-	預り金	22,470
航空機減価償却累計額	-	その他	-
その他	-		
その他減価償却累計額	-	負債合計	10,764,678
建設仮勘定	3,488	【純資産の部】	
インフラ資産	19,841,730	固定資産等形成分	36,719,077
土地	265,861	余剰分(不足分)	△10,266,496
建物	1,817,340		
建物減価償却累計額	△1,497,026		
工作物	62,213,439		
工作物減価償却累計額	△43,090,451		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	132,568		
物品	619,761		
物品減価償却累計額	△341,150		
無形固定資産	21,184		
ソフトウェア	21,184		
その他	-		
投資その他の資産	1,935,752		
投資及び出資金	359,914		
有価証券	-		
出資金	35,657		
その他	324,257		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	108,928		
長期貸付金	4,725		
基金	1,470,466		
減債基金	332,312		
その他	1,138,154		
その他	-		
徴収不能引当金	△8,282		
流動資産	1,471,561		
現金預金	473,723		
未収金	24,531		
短期貸付金	960		
基金	972,418		
財政調整基金	972,418		
減債基金	-		
棚卸資産	-		
その他	-		
徴収不能引当金	△72		
資産合計	37,217,259	純資産合計	26,452,581
		負債及び純資産合計	37,217,259

【様式第2号】

一般会計等行政コスト計算書

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

(単位:千円)

科目	金額
経常費用	9,124,935
業務費用	5,209,945
人件費	1,595,254
職員給与費	1,423,030
賞与等引当金繰入額	100,515
退職手当引当金繰入額	-
その他	71,709
物件費等	3,507,119
物件費	1,597,401
維持補修費	105,904
減価償却費	1,803,815
その他	-
その他の業務費用	107,572
支払利息	67,463
徴収不能引当金繰入額	-
その他	40,109
移転費用	3,914,990
補助金等	1,831,791
社会保障給付	1,131,876
他会計への繰出金	918,865
その他	32,458
経常収益	248,129
使用料及び手数料	126,452
その他	121,677
純経常行政コスト	8,876,805
臨時損失	16,116
災害復旧事業費	-
資産除売却損	16,116
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他	-
臨時利益	19,439
資産売却益	19,107
その他	332
純行政コスト	8,873,483

一般会計等純資産変動計算書

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

(単位:千円)

科目	合計	固定資産 等形成分	
		固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)
前年度末純資産残高	27,887,992	37,979,030	△10,091,039
純行政コスト(△)	△8,873,483		△8,873,483
財源	7,434,547		7,434,547
税収等	5,706,877		5,706,877
国県等補助金	1,727,670		1,727,670
本年度差額	△1,438,936		△1,438,936
固定資産等の変動(内部変動)		△1,263,479	1,263,479
有形固定資産等の増加		781,974	△781,974
有形固定資産等の減少		△1,821,120	1,821,120
貸付金・基金等の増加		106,293	△106,293
貸付金・基金等の減少		△330,626	330,626
資産評価差額	△89	△89	
無償所管換等	3,614	3,614	
その他	△0	-	△0
本年度純資産変動額	△1,435,411	△1,259,954	△175,457
本年度末純資産残高	26,452,581	36,719,077	△10,266,496

一般会計等資金収支計算書

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

(単位:千円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	7,318,499
業務費用支出	3,403,509
人件費支出	1,592,633
物件費等支出	1,703,305
支払利息支出	67,463
その他の支出	40,109
移転費用支出	3,914,990
補助金等支出	1,831,791
社会保障給付支出	1,131,876
他会計への繰出支出	918,865
その他の支出	32,458
業務収入	7,417,543
税収等収入	5,704,994
国県等補助金収入	1,496,233
使用料及び手数料収入	127,375
その他の収入	88,941
臨時支出	-
災害復旧事業費支出	-
その他の支出	-
臨時収入	-
業務活動収支	99,044
【投資活動収支】	
投資活動支出	846,539
公共施設等整備費支出	781,974
基金積立金支出	53,305
投資及び出資金支出	8,300
貸付金支出	2,960
その他の支出	-
投資活動収入	550,781
国県等補助金収入	231,437
基金取崩収入	294,580
貸付金元金回収収入	4,469
資産売却収入	20,296
その他の収入	-
投資活動収支	△295,757
【財務活動収支】	
財務活動支出	594,507
地方債償還支出	594,507
その他の支出	-
財務活動収入	666,277
地方債発行収入	666,277
その他の収入	-
財務活動収支	71,770
本年度資金収支額	△124,943
前年度末資金残高	576,197
本年度末資金残高	451,253
前年度末歳計外現金残高	13,790
本年度歳計外現金増減額	8,680
本年度末歳計外現金残高	22,470
本年度末現金預金残高	473,723

附属明細書

1. 貸借対照表の内容に関する明細

(1) 資産項目の明細

① 有形固定資産の明細

(単位:円)

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	差引本年度末残高 (D)-(E) (G)
事業用資産	25,196,065,196	714,852,847	325,433,371	25,585,484,672	11,917,062,817	439,338,141	13,668,421,855
土地	5,927,077,723	6,449,851	2,820,931	5,930,706,643	-	-	5,930,706,643
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
建物	18,311,659,868	356,221,603	66,265,800	18,601,615,671	11,437,110,706	410,786,023	7,164,504,965
工作物	954,195,605	95,478,353	-	1,049,673,958	479,952,111	28,552,118	569,721,847
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	3,132,000	256,703,040	256,346,640	3,488,400	-	-	3,488,400
インフラ資産	64,155,925,395	373,230,221	99,948,241	64,429,207,375	44,587,477,071	1,288,597,189	19,841,730,304
土地	222,778,552	43,336,661	254,521	265,860,692	-	-	265,860,692
建物	1,817,339,850	-	-	1,817,339,850	1,497,025,811	41,587,947	320,314,039
工作物	61,994,008,913	219,430,080	-	62,213,438,993	43,090,451,260	1,247,009,242	19,122,987,733
その他	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	121,798,080	110,463,480	99,693,720	132,567,840	-	-	132,567,840
物品	564,329,672	55,431,196	-	619,760,868	341,149,954	67,272,627	278,610,914
合計	89,916,320,263	1,143,514,264	425,381,612	90,634,452,915	56,845,689,842	1,795,207,957	33,788,763,073

② 有形固定資産の行政目的別明細

(単位:円)

区分	生活インフラ・ 国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	その他	合計
事業用資産	865,082,091	9,186,499,839	784,393,842	10,529,478	440,577,055	839,313,524	1,531,231,420	10,794,606	13,668,421,855
土地	864,633,135	3,575,896,012	261,838,893	1,660,726	111,344,550	17,717,971	1,086,820,750	10,794,606	5,930,706,643
立木竹	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建物	448,956	5,523,612,370	520,740,549	8,868,752	316,247,105	363,304,314	431,282,919	-	7,164,504,965
工作物	-	85,317,457	-	-	12,985,400	458,291,239	13,127,751	-	569,721,847
船舶	-	-	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	1,674,000	1,814,400	-	-	-	-	-	3,488,400
インフラ資産	19,690,426,140	1,245,422	-	6,014,841	111,799,892	1	32,244,008	-	19,841,730,304
土地	223,964,548	1	-	137,962	9,514,172	1	32,244,008	-	265,860,692
建物	313,191,739	1,245,421	-	5,876,879	-	-	-	-	320,314,039
工作物	19,023,294,013	-	-	-	99,693,720	-	-	-	19,122,987,733
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	129,975,840	-	-	-	2,592,000	-	-	-	132,567,840
物品	6,370,305	123,430,793	1,497,213	8	1,121,184	36,832,206	108,344,005	1,015,200	278,610,914
合計	20,561,878,536	9,311,176,054	785,891,055	16,544,327	553,498,131	876,145,731	1,671,819,433	11,809,806	33,788,763,073

③投資及び出資金の明細

市場価格のあるもの

(単位:円)

銘柄名	株数・口数など (A)	時価単価 (B)	貸借対照表計上額 (A) × (B) (C)	取得単価 (D)	取得原価 (A) × (D) (E)	評価差額 (C) - (E) (F)	(参考)財産に関する 調書記載額
			-		-	-	
合計	-	-	-	-	-	-	-

市場価格のないものうち連結対象団体(会計)に対するもの

(単位:円)

相手先名	出資金額 (貸借対照表計上額) (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B) - (C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (A) / (E) (F)	実質価額 (D) × (F) (G)	投資損失引当金 計上額 (H)	(参考)財産に関する 調書記載額
水道事業会計	324,257,000	4,116,319,333	1,999,838,435	2,116,480,898	-	100.00%	2,116,480,898	-	
合計	324,257,000						2,116,480,898		-

市場価格のないものうち連結対象団体(会計)以外に対するもの

(単位:円)

相手先名	出資金額 (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B) - (C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (A) / (E) (F)	実質価額 (D) × (F) (G)	強制評価減 (H)	貸借対照表計上額 (A) - (H) (I)	(参考)財産に関する 調書記載額
滋賀県農業信用基金協会 出資金	18,830,000	117,426,000,000	109,576,000,000	7,850,000,000	7,850,000,000	0.24%	18,830,000	-	18,830,000	18,830,000
滋賀県信用保証協会出捐 金	8,415,000	286,539,897,258	251,960,940,258	34,578,957,000	24,638,957,000	0.03%	11,809,831	-	8,415,000	8,415,000
(社)滋賀県造林公社出資 金	100,000	84,454,312,014	84,301,412,262	152,899,752	10,000,000	1.00%	1,528,998	-	100,000	100,000
(公財)滋賀県文化財保護 協会出資金	760,000	661,706,986	373,514,027	288,192,959	40,000,000	1.90%	5,475,666	-	760,000	760,000
(公財)滋賀県農林漁業担 い手育成基金出資金	3,020,000	604,893,627	9,301,614	595,592,013	553,129,181	0.55%	3,251,841	-	3,020,000	3,020,000
(一財)砂防フロンティア整 備推進機構出捐金	350,000	4,137,424,652	1,532,559,341	2,604,865,311	400,000,000	0.09%	2,279,257	-	350,000	350,000
滋賀県消防協会出捐金	452,000	111,898,739	746,245	111,152,494	95,300,000	0.47%	527,187	-	452,000	452,000
滋賀県暴力団追放推進セ ンター出捐金	1,860,000	770,654,014	665,660	769,988,354	756,530,000	0.25%	1,893,089	-	1,860,000	1,860,000
淡海環境保全財団出捐金	170,000	732,860,503	92,081,426	640,779,077	456,851,700	0.04%	238,442	-	170,000	170,000
(株)日野ファーム株式	5,000,000	230,923,231	149,674,733	81,248,498	400,000,000	1.25%	1,015,606	-	-	5,000,000
大阪湾広域臨海環境整備 センター出資金	100,000	42,776,548,246	28,454,123,052	14,322,425,194	136,900,000	0.07%	10,461,961	-	100,000	100,000
地方公共団体金融機構出 資金	1,500,000	24,755,829,000,000	24,488,401,000,000	267,428,000,000	16,602,000,000	0.01%	24,162,270	-	1,500,000	1,500,000
滋賀中央森林組出資金	100,000	1,042,517,953	379,923,927	662,594,026	139,397,174	0.07%	475,328	-	100,000	100,000
合計	40,657,000							-	35,657,000	40,657,000

④基金の明細

(単位:円)

種類	現金預金	有価証券	土地	その他	合計 (貸借対照表計上 額)	(参考)財産に関する 調書記載額
財政調整基金	971,069,000	1,349,370	-	-	972,418,370	971,421,000
減債基金	332,312,000	-	-	-	332,312,000	332,312,000
教育施設整備資金積立基金	336,317,000	-	-	-	336,317,000	336,317,000
まちづくり応援基金	35,392,000	-	-	-	35,392,000	35,392,000
国民健康保険高額療養費 出産資金貸付基金	2,000,000	-	-	-	2,000,000	2,000,000
文化財保護基金	7,731,000	-	-	-	7,731,000	7,731,000
福祉対策基金	21,646,000	-	-	-	21,646,000	21,646,000
町営住宅建設整備基金	304,825,000	-	-	-	304,825,000	304,825,000
農村ふるさと・水と土保全 基金	10,181,000	-	-	-	10,181,000	10,181,000
土地開発基金	143,695,642	-	276,366,590	-	420,062,232	347,631,000
合計	2,165,168,642	1,349,370	276,366,590	-	2,442,884,602	2,369,456,000

⑤貸付金の明細

(単位:円)

相手先名または種別	長期貸付金		短期貸付金		(参考) 貸付金計
	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額	
地方公営事業					
	-	-	-	-	-
一部事務組合・広域連合					
	-	-	-	-	-
地方独立行政法人					
	-	-	-	-	-
地方三公社					
	-	-	-	-	-
第三セクター等					
	-	-	-	-	-
その他の貸付金					
奨学資金貸付金	4,725,000	-	960,000	-	5,685,000
合計	4,725,000	-	960,000	-	5,685,000

⑥長期延滞債権の明細

(単位:円)

相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
第三セクター等		
	-	-
その他の貸付金		
住宅新築資金等貸付金	20,654,080	-
小計	20,654,080	-
【未収金】		
税等未収金		
町民税	29,594,474	7,674,395
固定資産税	37,766,990	
軽自動車税	2,275,596	
その他の未収金		
分担金及び負担金	7,047,520	208,569
使用料及び手数料	11,251,100	398,977
諸収入	338,515	-
小計	88,274,195	8,281,941
合計	108,928,275	8,281,941

⑦未収金の明細

(単位:円)

相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
第三セクター等		
	-	-
その他の貸付金		
住宅新築資金等貸付金	-	-
小計	-	-
【未収金】		
税等未収金		
町民税	12,045,910	71,616
固定資産税	9,371,415	
軽自動車税	1,079,600	
その他の未収金		
分担金及び負担金	1,437,580	-
使用料及び手数料	594,100	-
諸収入	2,800	-
小計	24,531,405	71,616
合計	24,531,405	71,616

(2)負債項目の明細

①地方債(借入先別)の明細

(単位:円)

種類	地方債残高		政府資金	地方公共団体 金融機構	市中銀行	その他の 金融機関	市場公募債		その他
		うち1年内償還予定					うち共同発行債	うち住民公募債	
【通常分】	3,603,010,920	283,639,469	1,837,280,701	-	-	-	-	-	1,765,730,219
一般公共事業	323,928,308	10,587,546	19,744,450	-	-	-	-	-	304,183,858
公営住宅建設	54,280,886	12,185,112	54,280,886	-	-	-	-	-	-
災害復旧	75,236,650	14,901,737	75,236,650	-	-	-	-	-	-
教育・福祉施設	1,562,931,786	108,200,462	1,427,088,261	-	-	-	-	-	135,843,525
一般単独事業	952,821,957	78,949,359	103,518,478	-	-	-	-	-	849,303,479
その他	633,811,333	58,815,253	157,411,976	-	-	-	-	-	476,399,357
【特別分】	5,111,618,794	338,899,219	3,966,661,375	-	-	-	-	-	1,144,957,419
臨時財政対策債	4,886,691,179	311,920,827	3,743,029,516	-	-	-	-	-	1,143,661,663
減税補てん債	97,033,343	23,212,078	97,033,343	-	-	-	-	-	-
退職手当債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	127,894,272	3,766,314	126,598,516	-	-	-	-	-	1,295,756
合計	8,714,629,714	622,538,688	5,803,942,076	-	-	-	-	-	2,910,687,638

②地方債(利率別)の明細

(単位:円)

地方債残高	1.5%以下	1.5%超 2.0%以下	2.0%超 2.5%以下	2.5%超 3.0%以下	3.0%超 3.5%以下	3.5%超 4.0%以下	4.0%超	(参考) 加重平均 利率
8,714,629,714	7,622,696,432	1,075,902,585	16,030,697	-	-	-	-	0.74%

③地方債(返済期間別)の明細

(単位:円)

地方債残高	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超 15年以内	15年超 20年以内	20年超
8,714,629,714	622,538,688	688,869,609	701,260,963	725,515,987	714,250,824	2,797,962,303	1,820,063,858	602,143,082	42,024,400

④特定の契約条項が付された地方債の概要

(単位:円)

特定の契約条項が 付された地方債残高	契約条項の概要
-	

⑤引当金の明細

(単位:円)

区分	前年度末残高	本年度増加額	本年度減少額		本年度末残高
			目的使用	その他	
徴収不能引当金(固定)	22,584,241	-	6,969,512	7,332,788	8,281,941
徴収不能引当金(流動)	71,645	-	-	29	71,616
退職手当引当金	1,861,206,000	-	-	25,470,000	1,835,736,000
損失補償等引当金	91,660,000	-	-	332,000	91,328,000
賞与等引当金	97,893,695	100,515,004	97,893,695	-	100,515,004
合計	2,073,415,581	100,515,004	104,863,207	33,134,817	2,035,932,561

2. 行政コスト計算書の内容に関する明細

(1) 補助金等の明細

(単位:円)

区分	名称	相手先	金額	支出目的
他団体への公共施設等整備補助金等 (所有外資産分)	日野駅改修整備事業費補助金	近江鉄道株式会社	31,200,000	まちの活性化を図るため近江鉄道費の駅舎の再生を行う。
	土木工事等補助金	町内集落	9,154,000	里道等の道路改良等
	その他		214,419,893	
	計		254,773,893	
その他の補助金等	東近江行政組合負担金	東近江行政組合	264,149,000	
	その他		1,312,868,176	
	計		1,577,017,176	
合計			1,831,791,069	

3. 純資産変動計算書の内容に関する明細

(1) 財源の明細

(単位:円)

会計	区分	財源の内容		金額	
一般会計	税込等	地方税		3,466,803,029	
		地方交付税		1,436,055,000	
		地方譲与税		79,256,000	
		交付金		505,157,760	
		分担金及び負担金他		219,605,031	
		小計		5,706,876,820	
	国県等補助金	資本的補助金	国庫支出金		228,148,000
			県支出金		3,289,000
			計		231,437,000
		経常的補助金	国庫支出金		754,925,117
			県支出金		741,308,172
			計		1,496,233,289
		小計		1,727,670,289	
		合計			

(2)財源情報の明細

(単位:円)

区分	金額	内訳			
		国県等補助金	地方債	税収等	その他
純行政コスト	8,873,482,708	1,496,233,289	389,877,000	5,197,955,341	1,789,417,078
有形固定資産等の増加	781,973,663	231,437,000	276,400,000	274,136,663	-
貸付金・基金等の増加	106,293,297	-	-	106,293,297	-
その他	-	-	-	-	-
合計	9,761,749,668	1,727,670,289	666,277,000	5,578,385,301	1,789,417,078

4. 資金収支計算書の内容に関する明細

(1) 資金の明細

(単位:円)

種類	本年度末残高
現金	-
要求払預金	451,253,264
短期投資	-
合計	451,253,264

【一般会計等財務書類 注記事項】

1 重要な会計方針

(1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

① 有形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

ア 昭和59年度以前に取得したもの……………再調達原価

ただし、道路、河川及び水路の敷地は備忘価額1円としています。

イ 昭和60年度以後に取得したもの

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

ただし、取得原価が不明な道路、河川及び水路の敷地は備忘価額1円としています。

② 無形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

(2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

① 出資金

市場価格のないもの……………出資金額

(3) 有形固定資産等の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 8年～50年

工作物 10年～60年

物品 3年～17年

② 無形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

③ 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産（リース期間が1年以内のリース取引及びリース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引を除きます。）……………自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法

(4) 引当金の計上基準及び算定方法

① 投資損失引当金

市場価格のない投資及び出資金のうち、連結対象団体（会計）に対するものについて、実質価額が著しく低下した場合における実質価額と取得価額との差額を計上しています。

② 徴収不能引当金

過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。

③ 退職手当引当金

期末自己都合要支給額から、滋賀県市町村職員退職手当組合への加入時以降の負担金の累計額から既に当町職員に対し退職手当として支給された額の総額を控除した額に、同組合における積立金額の運用益のうち当町へ按分される額を加算した額を控除した額を計上しています。

④ 損失補償等引当金

履行すべき額が確定していない損失補償債務等のうち、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定する将来負担比率の算定に含めた将来負担額を計上しています。

⑤ 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当及び勤勉手当並びにそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(5) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引（リース期間が1年以内のリース取引及びリース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引を除きます。）

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

イ ア以外のファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(6) 資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金及び要求払預金）

なお、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含んでいます。

(7) その他財務書類作成のための基本となる重要な事項

① 物品及びソフトウェアの計上基準

物品については、取得価額又は見積価格が50万円（美術品は300万円）以上の場合に資産として計上しています。

ソフトウェアについても、物品の取扱いに準じます。

② 資本的支出と修繕費の区分基準

資本的支出と修繕費の区分基準については、原則として、法人税法基本通達第7章第8節によっています。

(3) 純資産変動計算書に係る事項

純資産における固定資産等形成分及び余剰分（不足分）の内容

① 固定資産等形成分

固定資産の額に流動資産における短期貸付金及び基金等を加えた額を計上しています。

② 余剰分（不足分）

純資産合計額のうち、固定資産等形成分を差し引いた金額を計上しています。

(4) 資金収支計算書に係る事項

① 基礎的財政収支 447 百万円

② 既存の決算情報との関連性

	収入（歳入）	支出（歳出）
歳入歳出決算書	9,211 百万円	8,760 百万円
繰越金に伴う差額	△ 576 百万円	－ 百万円
資金収支計算書	8,635 百万円	8,760 百万円

地方自治法第233条第1項に基づく歳入歳出決算書は「繰越金」を収入としていますが、資金収支計算書は計上しないため、その分だけ相違します。

③ 資金収支計算書の業務活動収支と純資産変動計算書の本年度差額との差額

資金収支計算書の業務活動収支 99 百万円

投資活動収入の国県等補助金収入 231 百万円

未収債権額の増減 1 百万円

減価償却費 △ 1,804 百万円

賞与等引当金（増減額） △ 2 百万円

退職手当引当金（増減額） 25 百万円

損失補償等引当金（増減額） 1 百万円

徴収不能引当金（増減額） 7 百万円

資産除売却益（損） 3 百万円

純資産変動計算書の本年度差額 △ 1,439 百万円

④ 一時借入金

資金収支計算書上、一時借入金の増減額は含まれていません。

なお、一時借入金の限度額及び利子額は次のとおりです。

一時借入金の限度額 800 百万円

一時借入金に係る利子額 0 百万円

全体貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	41,052,113	固定負債	12,837,022
有形固定資産	39,273,436	地方債	9,698,593
事業用資産	13,668,422	長期未払金	-
土地	5,930,707	退職手当引当金	1,905,304
立木竹	-	損失補償等引当金	91,328
建物	18,601,616	その他	1,141,797
建物減価償却累計額	△11,437,111	流動負債	1,010,987
工作物	1,049,674	1年内償還予定地方債	779,998
工作物減価償却累計額	△479,952	未払金	99,849
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	108,671
航空機	-	預り金	22,470
航空機減価償却累計額	-	その他	-
その他	-		
その他減価償却累計額	-	負債合計	13,848,009
建設仮勘定	3,488	【純資産の部】	
インフラ資産	25,203,062	固定資産等形成分	42,075,814
土地	464,315	余剰分(不足分)	△11,888,678
建物	2,342,210		
建物減価償却累計額	△1,814,808		
工作物	73,873,643		
工作物減価償却累計額	△49,794,865		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	132,568		
物品	1,065,489		
物品減価償却累計額	△663,537		
無形固定資産	23,208		
ソフトウェア	21,184		
その他	2,025		
投資その他の資産	1,755,469		
投資及び出資金	35,657		
有価証券	-		
出資金	35,657		
その他	-		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	170,374		
長期貸付金	4,725		
基金	1,558,842		
減債基金	332,312		
その他	1,226,530		
その他	-		
徴収不能引当金	△14,129		
流動資産	2,983,032		
現金預金	1,760,176		
未収金	199,797		
短期貸付金	960		
基金	1,022,740		
財政調整基金	1,022,740		
減債基金	-		
棚卸資産	430		
その他	-		
徴収不能引当金	△1,072		
資産合計	44,035,145	純資産合計	30,187,136
		負債及び純資産合計	44,035,145

【様式第2号】

全体行政コスト計算書

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

(単位:千円)

科目	金額
経常費用	13,893,014
業務費用	6,248,486
人件費	1,733,526
職員給与費	1,532,673
賞与等引当金繰入額	108,671
退職手当引当金繰入額	20,125
その他	72,056
物件費等	4,275,071
物件費	2,069,418
維持補修費	113,871
減価償却費	2,091,386
その他	396
その他の業務費用	239,890
支払利息	107,542
徴収不能引当金繰入額	6,811
その他	125,537
移転費用	7,644,527
補助金等	6,157,546
社会保障給付	1,142,841
他会計への繰出金	307,531
その他	36,610
経常収益	862,664
使用料及び手数料	702,229
その他	160,435
純経常行政コスト	13,030,350
臨時損失	16,116
災害復旧事業費	-
資産除売却損	16,116
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他	-
臨時利益	19,439
資産売却益	19,107
その他	332
純行政コスト	13,027,027

全体純資産変動計算書

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

(単位:千円)

科目	合計	固定資産 等形成分	
		固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)
前年度末純資産残高	31,604,703	43,519,759	△11,915,056
純行政コスト(△)	△13,027,027		△13,027,027
財源	11,605,935		11,605,935
税収等	8,524,395		8,524,395
国県等補助金	3,081,540		3,081,540
本年度差額	△1,421,092		△1,421,092
固定資産等の変動(内部変動)		△1,447,470	1,447,470
有形固定資産等の増加		908,809	△908,809
有形固定資産等の減少		△2,118,695	2,118,695
貸付金・基金等の増加		123,258	△123,258
貸付金・基金等の減少		△360,843	360,843
資産評価差額	△89	△89	
無償所管換等	3,614	3,614	
その他	△0	-	△0
本年度純資産変動額	△1,417,567	△1,443,945	26,378
本年度末純資産残高	30,187,136	42,075,814	△11,888,678

全体資金収支計算書

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

(単位:千円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	11,714,240
業務費用支出	4,069,712
人件費支出	1,709,598
物件費等支出	2,136,193
支払利息支出	107,542
その他の支出	116,380
移転費用支出	7,644,527
補助金等支出	6,157,546
社会保障給付支出	1,142,841
他会計への繰出支出	307,531
その他の支出	36,610
業務収入	12,081,388
税収等収入	8,520,521
国県等補助金収入	2,756,171
使用料及び手数料収入	680,515
その他の収入	124,181
臨時支出	-
災害復旧事業費支出	-
その他の支出	-
臨時収入	-
業務活動収支	367,148
【投資活動収支】	
投資活動支出	966,138
公共施設等整備費支出	908,809
基金積立金支出	53,355
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	2,960
その他の支出	1,014
投資活動収入	568,730
国県等補助金収入	249,386
基金取崩収入	294,580
貸付金元金回収収入	4,469
資産売却収入	20,296
その他の収入	-
投資活動収支	△397,407
【財務活動収支】	
財務活動支出	751,220
地方債償還支出	751,220
その他の支出	-
財務活動収入	735,199
地方債発行収入	713,177
その他の収入	22,022
財務活動収支	△16,022
本年度資金収支額	△46,281
前年度末資金残高	1,783,988
本年度末資金残高	1,737,707
前年度末歳計外現金残高	13,790
本年度歳計外現金増減額	8,680
本年度末歳計外現金残高	22,470
本年度末現金預金残高	1,760,176

全体附属明細書

1. 全体貸借対照表の内容に関する明細

(1) 資産項目の明細

① 有形固定資産の明細

(単位:円)

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	本年度末 減損損失累計額 (G)	本年度減損額 (H)	差引本年度末残高 (D)-(E)-(G) (I)
事業用資産	25,196,065,196	714,852,847	325,433,371	25,585,484,672	11,917,062,817	439,338,141	-	-	13,668,421,855
土地	5,927,077,723	6,449,851	2,820,931	5,930,706,643	-	-	-	-	5,930,706,643
立木竹	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建物	18,311,659,868	356,221,603	66,265,800	18,601,615,671	11,437,110,706	410,786,023	-	-	7,164,504,965
工作物	954,195,605	95,478,353	-	1,049,673,958	479,952,111	28,552,118	-	-	569,721,847
船舶	-	-	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	3,132,000	256,703,040	256,346,640	3,488,400	-	-	-	-	3,488,400
インフラ資産	76,447,457,568	499,344,221	134,066,441	76,812,735,348	51,609,672,879	1,553,769,843	-	-	25,203,062,469
土地	421,232,653	43,336,661	254,521	464,314,793	-	-	-	-	464,314,793
建物	2,342,210,052	-	-	2,342,210,052	1,814,807,810	53,126,298	-	-	527,402,242
工作物	73,562,216,783	345,544,080	34,118,200	73,873,642,663	49,794,865,069	1,500,643,545	-	-	24,078,777,594
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	121,798,080	110,463,480	99,693,720	132,567,840	-	-	-	-	132,567,840
物品	1,009,336,796	56,152,196	-	1,065,488,992	663,537,318	2,082,273,313	-	-	401,951,674
合計	102,652,859,560	1,270,349,264	459,499,812	103,463,709,012	64,190,273,014	4,075,381,297	-	-	39,273,435,998

【全体財務書類 注記事項】

1 重要な会計方針

(1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

① 有形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

ア 昭和59年度以前に取得したもの……………再調達原価

ただし、道路、河川及び水路の敷地は備忘価額1円としています。

イ 昭和60年度以後に取得したもの

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

ただし、取得原価が不明な道路、河川及び水路の敷地は備忘価額1円としています。

② 無形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

(2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

① 出資金

市場価格のないもの……………出資金額

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

① 貯蔵品……………先入先出法による低価法

(4) 有形固定資産等の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 8年～50年

工作物 10年～60年

物品 3年～17年

② 無形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

③ 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産（リース期間が1年以内のリース取引及びリース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引を除きます。）

……………自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法

(5) 引当金の計上基準及び算定方法

① 投資損失引当金

市場価格のない投資及び出資金のうち、連結対象団体に対するものについて、実質価額が著しく低下した場合における実質価額と取得価額との差額を計上しています。

② 徴収不能引当金

過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。

③ 退職手当引当金

期末自己都合要支給額から、滋賀県市町村職員退職手当組合への加入時以降の負担金の累計額から既に当町職員に対し退職手当として支給された額の総額を控除した額に、同組合における積立金額の運用益のうち当町へ按分される額を加算した額を控除した額を計上しています。

④ 損失補償等引当金

履行すべき額が確定していない損失補償債務等のうち、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定する将来負担比率の算定に含めた将来負担額を計上しています。

⑤ 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当、勤勉手当等及びそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(6) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引（リース期間が1年以内のリース取引及びリース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引を除きます。）
通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

イ ア以外のファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(7) 全体資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金及び要求払預金）

なお、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含みます。

(8) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

ただし、一部の連結対象会計については、税抜方式によっています。

2 重要な後発事象

(1) 地方財政制度の大幅な改正

平成31年度より地方譲与税に森林環境譲与税、環境性能割交付金が新設されます。また、平成31年度に限り教育無償化に伴い地方特例交付金に子ども・子育て支援臨時交付金が新設され、同交付金は、平成32年度以降、地方普通交付税の基準財政需要額に算入されます。

2 追加情報

(1) 連結対象団体（会計）

団体（会計）名	区分	連結の方法	比例連結割合
水道事業会計	地方公営事業会計 (地方公営企業会計)	全部連結	—
国民健康保険特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
介護保険特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
後期高齢者医療特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
簡易水道特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
農業集落排水事業特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—

連結の方法は次のとおりです。

① 地方公営企業会計は、すべて全部連結の対象としています。

ただし公共下水道事業特別会計は、地方公営企業法の財務規定等の適用に向けた作業に着手している（平成29年度までに着手かつ集中取組期間内に当該規定等を適用）ため、連結対象外としています。

なお、公共下水道事業特別会計の地方債残高は6,370百万円、同会計に対する一般会計繰出金は308百万円です。

(2) 出納整理期間

地方自治法第235条の5に基づき出納整理期間を設けられている会計においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

なお、出納整理期間を設けていない会計と出納整理期間を設けている会計との間で、出納整理期間

に現金の受払い等があった場合は、現金の受払い等が終了したものとして調整しています。

(3) 表示単位未満の取扱い

百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。

連結貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	42,722,883	固定負債	13,473,043
有形固定資産	40,779,804	地方債等	10,116,999
事業用資産	14,437,894	長期未払金	-
土地	5,973,204	退職手当引当金	2,122,137
立木竹	-	損失補償等引当金	91,328
建物	19,803,271	その他	1,142,580
建物減価償却累計額	△11,965,891	流動負債	1,142,744
工作物	1,097,877	1年内償還予定地方債等	894,637
工作物減価償却累計額	△527,413	未払金	99,849
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	125,393
航空機	-	預り金	22,601
航空機減価償却累計額	-	その他	264
その他	-		
その他減価償却累計額	-	負債合計	14,615,787
建設仮勘定	56,847	【純資産の部】	
インフラ資産	25,222,573	固定資産等形成分	43,879,065
土地	464,315	余剰分(不足分)	△12,503,081
建物	2,342,210	他団体出資等分	-
建物減価償却累計額	△1,814,808		
工作物	73,895,321		
工作物減価償却累計額	△49,797,033		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	132,568		
物品	4,286,762		
物品減価償却累計額	△3,167,424		
無形固定資産	28,535		
ソフトウェア	26,511		
その他	2,025		
投資その他の資産	1,914,543		
投資及び出資金	35,657		
有価証券	-		
出資金	35,657		
その他	-		
長期延滞債権	170,493		
長期貸付金	4,997		
基金	1,717,528		
減債基金	332,312		
その他	1,385,216		
その他	-		
徴収不能引当金	△14,131		
流動資産	3,268,888		
現金預金	1,913,205		
未収金	200,144		
短期貸付金	960		
基金	1,155,223		
財政調整基金	1,155,223		
減債基金	-		
棚卸資産	430		
その他	-		
徴収不能引当金	△1,072		
繰延資産	-		
		純資産合計	31,375,984
資産合計	45,991,771	負債及び純資産合計	45,991,771

【様式第2号】

連結行政コスト計算書

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

(単位:千円)

科目	金額
経常費用	16,546,103
業務費用	6,837,434
人件費	1,964,661
職員給与費	1,758,420
賞与等引当金繰入額	110,959
退職手当引当金繰入額	22,402
その他	72,879
物件費等	4,623,001
物件費	2,270,069
維持補修費	119,547
減価償却費	2,232,831
その他	554
その他の業務費用	249,772
支払利息	116,346
徴収不能引当金繰入額	6,811
その他	126,615
移転費用	9,708,670
補助金等	8,219,379
社会保障給付	1,144,366
その他	344,924
経常収益	1,197,332
使用料及び手数料	764,352
その他	432,980
純経常行政コスト	15,348,771
臨時損失	16,522
災害復旧事業費	-
資産除売却損	16,522
損失補償等引当金繰入額	-
その他	-
臨時利益	19,439
資産売却益	19,107
その他	332
純行政コスト	15,345,854

連結純資産変動計算書

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

(単位:千円)

科目	合計	固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)	他団体出資等分
前年度末純資産残高	32,632,861	45,202,232	△12,569,372	-
純行政コスト(△)	△15,345,854		△15,345,854	-
財源	14,044,570		14,044,570	-
税金等	9,738,435		9,738,435	-
国県等補助金	4,306,135		4,306,135	-
本年度差額	△1,301,284		△1,301,284	-
固定資産等の変動(内部変動)				
有形固定資産等の増加				
有形固定資産等の減少				
貸付金・基金等の増加				
貸付金・基金等の減少				
資産評価差額	△89			
無償所管換等	3,614			
他団体出資等分の増加	-			
他団体出資等分の減少	-			
その他	45			
本年度純資産変動額	△1,256,876	△1,323,167	66,291	-
本年度末純資産残高	31,375,984	43,879,065	△12,503,081	-

連結資金収支計算書

自 平成29年4月1日

至 平成30年3月31日

(単位:千円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	-
業務費用支出	-
人件費支出	-
物件費等支出	-
支払利息支出	-
その他の支出	-
移転費用支出	-
補助金等支出	-
社会保障給付支出	-
その他の支出	-
業務収入	-
税込等収入	-
国県等補助金収入	-
使用料及び手数料収入	-
その他の収入	-
臨時支出	-
災害復旧事業費支出	-
その他の支出	-
臨時収入	-
業務活動収支	-
【投資活動収支】	
投資活動支出	-
公共施設等整備費支出	-
基金積立金支出	-
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	-
その他の支出	-
投資活動収入	-
国県等補助金収入	-
基金取崩収入	-
貸付金元金回収収入	-
資産売却収入	-
その他の収入	-
投資活動収支	-
【財務活動収支】	
財務活動支出	-
地方債等償還支出	-
その他の支出	-
財務活動収入	-
地方債等発行収入	-
その他の収入	-
財務活動収支	-
本年度資金収支額	-
前年度末資金残高	-
本年度末資金残高	-
前年度末歳計外現金残高	-
本年度歳計外現金増減額	-
本年度末歳計外現金残高	-
本年度末現金預金残高	-

連結附属明細書

1. 連結貸借対照表の内容に関する明細

(1) 資産項目の明細

① 有形固定資産の明細

(単位:円)

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	本年度末 減損損失累計額 (G)	本年度減損額 (H)	差引本年度末残高 (D)-(E)-(G) (I)
事業用資産	26,470,542,202	827,641,262	366,984,843	26,931,198,621	12,493,304,785	469,646,508	-	-	14,437,893,836
土地	5,975,976,685	6,449,851	9,222,697	5,973,203,839	-	-	-	-	5,973,203,839
立木竹	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建物	19,477,612,002	419,404,472	93,745,288	19,803,271,186	11,965,891,455	441,028,393	-	-	7,837,379,731
工作物	1,009,492,999	95,487,317	7,103,536	1,097,876,780	527,413,330	28,618,115	-	-	570,463,450
船舶	-	-	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	7,460,516	306,299,622	256,913,322	56,846,816	-	-	-	-	56,846,816
インフラ資産	76,468,950,178	499,529,839	134,066,441	76,834,413,576	51,611,840,702	1,554,203,603	-	-	25,222,572,874
土地	421,232,653	43,336,661	254,521	464,314,793	-	-	-	-	464,314,793
建物	2,342,210,052	-	-	2,342,210,052	1,814,807,810	53,126,298	-	-	527,402,242
工作物	73,583,709,393	345,729,698	34,118,200	73,895,320,891	49,797,032,892	1,501,077,305	-	-	24,098,287,999
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	121,798,080	110,463,480	99,693,720	132,567,840	-	-	-	-	132,567,840
物品	4,151,869,971	298,622,887	163,731,256	4,286,761,602	3,167,424,420	2,191,303,286	-	-	1,119,337,182
合計	107,091,362,351	1,625,793,988	664,782,540	108,052,373,799	67,272,569,907	4,215,153,397	-	-	40,779,803,892

【連結財務書類 注記事項】

1 重要な会計方針

(1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

① 有形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

ア 昭和59年度以前に取得したもの……………再調達原価

ただし、道路、河川及び水路の敷地は備忘価額1円としています。

イ 昭和60年度以後に取得したもの

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

ただし、取得原価が不明な道路、河川及び水路の敷地は備忘価額1円としています。

② 無形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

(2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

① 出資金

市場価格のないもの……………出資金額

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

① 貯蔵品……………先入先出法による低価法

(4) 有形固定資産等の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 8年～50年

工作物 10年～60年

物品 3年～17年

② 無形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法

③ 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産（リース期間が1年以内のリース取引及びリース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引を除きます。）……………自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法

(5) 引当金の計上基準及び算定方法

① 徴収不能引当金

過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。

② 退職手当引当金

期末自己都合要支給額を計上しています。

ただし、一部の連結対象団体においては、主として期末における退職給付債務及び年金資産の見込み額に基づき計上しています。

③ 損失補償等引当金

履行すべき額が確定していない損失補償債務等のうち、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定する将来負担比率の算定に含めた将来負担額を計上しています。

④ 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当、勤勉手当等及びそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(6) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引（リース期間が1年以内のリース取引及びリース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引を除きます。）

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

イ ア以外のファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(7) 連結資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金及び要求払預金）

なお、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含みます。

(8) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

ただし、一部の連結対象団体（会計）については、税抜方式によっています。

2 重要な後発事象

(1) 組織・機構の大幅な変更

当町の一部事務組合である滋賀県交通災害共済組合が平成33年3月末に解散します。

(2) 地方財政制度の大幅な改正

平成31年度より地方譲与税に森林環境譲与税、環境性能割交付金が新設されます。また、平成31年度に限り教育無償化に伴い地方特例交付金に子ども・子育て支援臨時交付金が新設され、同交付金は、平成32年度以降、地方普通交付税の基準財政需要額に算入されます。

3 追加情報

(1) 連結対象団体（会計）

団体（会計）名	区分	連結の方法	比例連結割合
水道事業会計	地方公営事業会計 (地方公営企業会計)	全部連結	—
国民健康保険特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
介護保険特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
後期高齢者医療特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
簡易水道特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
農業集落排水事業特別会計	地方公営事業会計（その他）	全部連結	—
滋賀県市町村退職手当組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	—
滋賀県市町村交通災害共済組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	1.50%
滋賀県市町村議会議員公務災害補償等組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	9.90%
滋賀県市町村職員研修センター	一部事務組合・広域連合	比例連結	2.00%
滋賀県後期高齢者医療広域連合	一部事務組合・広域連合	比例連結	2.00%
八日市布引ライフ組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	16.57%
中部清掃組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	16.41%
東近江行政組合	一部事務組合・広域連合	比例連結	議会総務： 10.25% 消防：8.88% 救急：9.73%

連結の方法は次のとおりです。

① 地方公営企業会計は、すべて全部連結の対象としています。

ただし公共下水道事業特別会計は、地方公営企業法の財務規定等の適用に向けた作業に着手している（平成29年度までに着手かつ集中取組期間内に当該規定等を適用）ため、連結対象外としています。

なお、公共下水道事業特別会計の地方債残高は6,370百万円、同会計に対する一般会計繰出金は308百万円であり、同繰出金は行政コスト計算書の「その他（移転費用）」に含めて計上しています。

② 一部事務組合・広域連合は、各構成団体の経費負担割合等に基づき比例連結の対象としています。

ただし滋賀県市町村退職手当組合については、連結財務書類の貸借対照表に当該団体の持分相当の退職手当にかかる基金及び退職手当支給準備金を計上することをもって連結したものとみなしています。

(2) 出納整理期間

地方自治法第235条の5に基づき出納整理期間を設けられている団体（会計）においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

なお、出納整理期間を設けていない団体（会計）と出納整理期間を設けている団体（会計）との間で、出納整理期間に現金の受払い等があった場合は、現金の受払い等が終了したものとして調整しています。

(3) 表示単位未満の取扱い

百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。